

株式会社プレスタイム 行

## 実習プログラム使用報告書

団体名：

住所：〒

TEL：

FAX：

部署名：

実施責任者名：

下記の通り、実習プログラム使用の報告をします。

	実習タイトル	実施年月日	主催者／研修名	実習使用料 単価	参加 人数	実習使用料 金額(単価×人数)
1		/ /		円	人	円
2		/ /		円	人	円
3		/ /		円	人	円
4		/ /		円	人	円
5		/ /		円	人	円

## 実習プログラム使用料単価

1. 人事・研修コンサルタント会社、および個人研修講師などが、営利を目的とした、または金銭の授受が発生する研修、講座などを実施する場合；1実習につき1人1,050円
2. 企業、医療法人、宗教法人、協同組合、労働組合、国、自治体、公共団体の法人（以下団体等という）に所属する社員、職員等に対して実施する、または団体等に所属する可能性がある個人に対して実施する研修、説明会、行事、採用面接などにおいて教材を使用する場合；1実習につき1人525円（税込）
3. NPO法人、各種ボランティア団体などが、営利を目的とし、金銭の授受が発生する研修、講座などの集会において教材を使用する場合；1実習につき1人315円（税込）  
※但し、甲が定める免除申請書に乙は必要事項を記入し、書面もしくは、ホームページから申請し甲が認定した場合はプログラム使用料を免除する。
4. 国立学校および学校法人に属する幼稚園、中学校、高等学校、大学、専修学校、専門学校（以下、「学校等」という）において、学校等に所属する教職員が同じ所属の対象者（児童、生徒、学生など）に対して実施する授業、課外活動等の教育活動を目的として使用する場合は、プログラム使用料はかからない。

## 実習プログラム使用時

1. 出典は各ページ欄外に明記する。（出典記入例：出典：Creative O.D 第一巻 株式会社プレスタイム発行）
2. 甲は、乙が、本教材の複製物を研修、説明会、行事、採用面接などにおいて受講者に配布する以外は、第3者への譲渡を許可しない。なお、配布した「ふりかえりシート」を除く複製物については回収を原則とする。

## 実習プログラム使用后

- 乙は、本教材の実習プログラムを実施した場合（実習使用后）に、速やかに、弊社指定の教材使用報告の必要事項を明記し、書面もしくはホームページからの申請によって甲に通知しなければならない。

\*詳細は弊社ホームページ（<http://presstime.co.jp/>）またはお電話（03-3796-2851）までお問い合わせください。



株式会社プレスタイム

行動科学実践研究会

日本メンター協会

〒107-0062 東京都港区南青山4-21-24

TEL03-3796-2851